

平成 28 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

平成 29 年 5 月 30 日

十文字学園女子大学・同短期大学部

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程は文部科学省指針に合致し、適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程、十文字学園女子大学・同短期大学部 全学委員会 通則規程、動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会は適正に組織され、機能している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ■基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程、十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験計画書（様式 1）、同動物実験計画審査結果報告書・承認書(様式 2)、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式 3）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験規程および諸様式が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験計画書（様式 1）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>実験計画書（様式 1）により確認。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>該当せず。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験実施結果報告書・確認書(様式3)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 小規模の飼養保管施設が1カ所あるのみであり、動物実験は常に行われているわけではないので、専任の実験動物管理者はおかれていない。しかし、動物実験責任者により適正な飼養保管がおこなわれていることを確認している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 飼育保管施設について、実験動物管理者を設置する方向で検討する。</p>

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

<p>特になし。</p>

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

<p>1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験計画書(様式1)、同動物実験計画審査結果報告書・承認書(様式2)、同動物実験実施結果報告書・確認書(様式3)、動物実験教育訓練実施記録</p>
<p>3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程に基づき、適正な活動を実施している。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。</p>

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>

<p>2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験計画書（様式1）、同動物実験計画審査結果報告書・承認書（様式2）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は適正に行われ、問題は見られない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。</p>

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

<p>1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験計画書（様式1）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。</p>

4. 動物実験の飼養保管状況

（飼養保管は適正に実施されているか？）

<p>1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 十文字学園女子大学・同短期大学部動物実験規程、同動物実験計画書（様式1）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管が適正に実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。</p>

5. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 動物実験教育訓練記録、同参加者名簿
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 本年度は、1回の教育訓練を実施した。実施日、場所、参加人数等詳細は別記した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

6. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 平成23年から27年度までの動物実験に関する自己点検・評価報告書 (ホームページに公開済み)。 自己点検は今回が6回目である。本報告書も公開予定である。
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 自己点検・評価は適正におこなわれ、平成23年度から27年度までの報告書はホームページに公開済みである。また、動物実験審査状況、飼養の状況や教育訓練の実施状況についても、併せて公開している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず。

7. その他

1) 動物実験審査状況 (平成28年度) 別紙表1のとおり
2) 各動物実験における動物種と飼養数 (平成28年度) 別紙表2のとおり
3) 教育訓練実施結果 (平成28年度) 別紙表3のとおり

表 1 動物実験審査状況（平成 28 年度）

部局名	動物実験計画書の審査のまとめ		
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数
食物栄養学科	11	0	0
健康栄養学科	1	0	0

表 2 各動物実験における動物種および飼養数（平成 28 年度）

計画書・報告書 番号	動物種と飼育数		
	マウス	ラット	モルモット
1601		10	
1602*			7
1603		11	
1604	44		
1605		40	
1606	10		
1607		30	
1608		36	
1609		20	
1610		44	
1611*		6	
1612		31	
計	54	227	7

*学生実習

表 3 教育訓練実施結果（平成 28 年度）

開催年月日	場所	参加人数			計
		教員	学生	その他	
平成 28 年 4 月 21 日	633 教室	1 名 (食物栄養学科助手)	129 名	2 名 (食・栄養・健康研究所研究支援員) (女子栄養大学研究員)	132 名